



車内の金城学院大学

26限目

「薬理学」

「どうして風邪薬を飲むと眠くなるの？」

〔薬の副作用〕

つらい鼻水やくしゃみなどの風邪の諸症状。これは体内の「ヒスタミン」という物質が鼻の粘膜等で増え、血管や神経を刺激することで起こります。そこで多くの風邪薬は「抗ヒスタミン薬」を配合することで、ヒスタミンの作用を抑え、症状を緩和させています。ところがヒスタミンは、脳内で集中力を高めるなどの働きを持っており、抗ヒスタミン薬がその働きまで抑えてしまうことがあります。その結果、集中力が低下したり眠くなるなどの副作用が起こるのです。薬には多かれ少なかれ必ず副作用があり、薬と上手に付き合うためには、副作用が起こる仕組みを理解することも大切なことなのです。

安心安全な薬を通して、人の健康を支える。それが薬学部 薬学科。

6/11(土)
オープンキャンパス開催!

2012年4月スタート!(編出中)

国際情報学部

強く、優しく。



金城学院大学